

# バスに乗ろうよ！



## お得な制度、ご存知ですか。

- ・**ゴールドパス**  
70歳以上のかた限定ですが、高速路線とコミュニティバスを除く、秋北バスエリアのすべてで利用できる乗車券です。1ヵ月定期1万円、2ヵ月定期2万円、6ヵ月定期は3万円です。
- ・**買物回数券**  
平日は9時から16時まで使用でき、それ以外の日は使用制限時間の無い回数券です。2,000円で2,800円分、3,000円で4,200円分の回数券になっています。
- ・**市内循環バスハチ公号とバスロケーションシステム**  
どこから乗っても、どこまで乗っても150円の市内循環バスハチ公号。その運行状況が一目でわかるバスロケーションシステムが、市立総合病院といとくショッピングセンターで稼働中です。屋内でバスを待つことが出来、大変便利です。
- ・**一日乗車券**  
ハチ公号に1日何回乗ってもOKの乗車券で、大人1人400円です。

みんながバスを利用しよう  
バスの利用者の減少は、全国的な傾向で、特に本市のような地方都市に顕著な現象です。また、路線バスの収支の悪化により、赤字路線の統廃合や便数の削減を行わざるを得ないことから、バスの利便性が低下し、結果、ますますバス離れを誘発するといった悪循環を招いています。そのため、路線バス事業が立ち行かなくなりバス事業者が撤退した自治体もたくさんあります。

スのほかに移動手段を持たない方々にとつては、路線バスはなくてはならない大事な交通手段です。また、車による排気ガスは、異常気象などを引き起こす、地球温暖化への影響も指摘されています。市内でも、酸性雨・雪が観測されている現状では、できるだけ車の使用を控えなければなりません。地球環境を守り、次世代へ引き継ぐためにも、公共交通機関を積極的に利用していくことが大切です。さあ、自分たちの地域の交通機関を守るため、この豊かな自然を維持していくため、積極的にバスを利用しませんか。私たちに出来る、簡単に唯一の方法は「バスを利用すること」なのです。



年 祝 い

市長リポート

No 266

年祝いを迎えられる方々に対し、市民を代表して、心からお祝いを申し上げます。

私たちは、生まれてから亡くなるまで、いろいろな儀礼を通過します。その中でも、男性の42歳、女性の33歳は、人生の上でも特に大きなウエートを占めるのではないのでしょうか。年祝いを迎えられた皆さんは、仕事でも、家庭でも、そして、地域社会でも重要な立場になって頑張られているかたが多いかと思えます。

そもそも大館市で行われる合同年祝いは、土族と平民との間の確執をとつて、一緒に年祝いをし、新しいまちづくりをしていこうということから始まっています。言わば、まちづくり、友達づくりの意味合いを持っています。また、年祝いは「厄」を払うほかに、いろいろな立場の「役」に就く「役年」とも言われています。

各地区で開催される合同年祝いに招待を受けますが、その光景を見ると、毎年感じることがあります。今までは、同期生であつても、学校や社会で競争相手だったりするのですが、年を重ね、一緒に年祝いを迎えるころになれば、競争相手と言うよりも、一生の付き合いができる友達に変わっているように感じます。これを機会に長いこと付き合い合つていこう。60歳の還暦の祝いも一緒に元気で迎えよう。と杯を酌み交わす姿は、ほほ笑ましい光景です。

先人が長い生活体験の中から風習として伝えた「厄年」ですから、身体に体調を来たすこともあるかと思えます。健康に十分留意しながら、これをきっかけに一生の友達を得て、仕事や家庭、さらに地域社会でご自身の役目を果たすことを期待しています。

小 畑 元